

第26回言語聴覚士国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

午前 第96問

問題 96 難聴児の発達段階に応じた指導目標で適切でない組合せはどれか。

1. 前言語期 ————— 音声や仕草の有意味性の理解
2. 語連鎖期 ————— 定型的な質問応答の成立
3. 多語文期 ————— 終助詞の活用
4. 文章構成期 ————— 仮定法の理解・活用
5. 成人語模倣期 ————— 抽象名詞の語彙拡大

採点上の取扱い

複数の肢を正解として採点する。

理 由

正解となる選択肢が複数あった為、複数の肢を正解として採点する。